

平成20年10月14日

各 位

上場会社名 南海辰村建設株式会社
 代表者 取締役社長 中嶋 誠之
 (コード番号 1850)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員経営管理本部長 片岡 健治
 (TEL 06-6644-7802)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,400	△330	△450	△460	△1.60
今回発表予想(B)	14,100	△70	△130	△310	△1.08
増減額(B-A)	700	260	320	150	——
増減率(%)	5.2	—	—	—	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	17,375	211	111	101	0.35

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,200	△330	△440	△450	△1.56
今回発表予想(B)	13,700	△70	△140	△310	△1.08
増減額(B-A)	500	260	300	140	——
増減率(%)	3.8	—	—	—	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	17,175	193	91	84	0.29

修正の理由

平成21年3月期第2四半期は、受注競争の激化や建設資材価格の高止まりなど厳しい経営環境にありましたが、工事原価管理を徹底するとともに諸経費と支払利息の削減に努めたことにより、平成20年4月に公表した連結と個別の業績予想に対して営業段階と経常段階で大幅に改善する見込みとなりました。また、その結果、四半期純損失につきましても、投資有価証券評価損等を計上しましたものの、当初予想より改善する見込みとなりました。

なお、平成21年3月期通期の業績予想は、経営環境の不透明性が高まる中で、受注工事高は計画どおりに推移しており、繰越工事高につきましても前年度実績を上回っているため、当初予想どおりとさせていただきます。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上